

仏説無量壽經四十八願文

もし我れ仏を得たらんに國中の菩薩の  
の志願に随つて聞かんと欲する所の法  
自然に聞くことを得んもししからずん  
ば正覺を取らじ もし我れ仏を得たら  
んに他方国土の諸もろの菩薩衆我が名  
字を聞きてすなわち不退転に至ること  
を得ずんば正覺を取らじ もし我れ仏  
を得たらんに他方国土の諸もろの菩薩  
衆我が名字を聞きてすなわち第一第二  
第三法忍に至ることを得ず諸仏の法に  
おいてすなわち不退転を得ること能わ  
ずんば正覺を取らじ

四誓偈

衆の為に法威を開いて広く功德の宝を  
施し常に大衆の中において説法師子吼  
したまう

月影のいたらぬ里はなけれどもながむ  
る人の心にぞすむ 法然上人御道詠

為

令和 年 月 日

淨写